

作成日：2025 年 1 月 6 日

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

頭頸部扁平上皮癌の同時性・異時性重複癌に関する臨床的研究

1. 研究の対象および研究対象期間

2015 年 1 月 1 日から 2024 年 12 月 31 日の期間に昭和大学病院頭頸部腫瘍センターを受診した頭頸部がん患者さん

2. 研究目的・方法

頭頸部扁平上皮癌は重複癌が多いことが知られており、特に頭頸部領域内の別部位や食道に重複癌が生じることは稀ではありません。高齢化の進行や上部消化管内視鏡検査での診断技術の向上といった理由から、その頻度はますます増えていくと考えられています。重複癌は生じた時期により同時性と異時性に大別されますが、いずれの場合も治療方針の決定には慎重な検討を要します。例として、頭頸部内の同時性重複癌では重複癌を含めた拡大手術の必要性が生じるケースや、初回の頭頸部癌(1次癌)治療で放射線照射を行った後に発生した異時性重複癌(2次癌)では放射線治療を選択できないといったケースがあります。また、2次癌は1次癌治療から長期間経過し定期経過観察が終了した後に発生するケースもしばしばみられます。

本研究は、当施設におけるこれまでの頭頸部扁平上皮癌の同時性・異時性重複癌症例を調査してその特徴の抽出を行い、重複癌を考慮した最適な治療方針と2次癌発生を考慮した治療後のフォローアップ方法の構築を目的として考察を進めます。

3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2026 年 3 月 31 日まで

4. 研究に用いる試料・情報の種類

下記の臨床情報を電子カルテより取得します。

- ① 臨床所見(年齢、性別、既往疾患、喫煙歴、飲酒歴、生活背景、ECOG PS、ASA PS、原疾患の情報、臨床病期)
- ② 血液所見(血算、生化学、凝固系)

- ③ 画像所見(CT, MRI, PET, 喉頭内視鏡検査、上部消化管内視鏡検査、単純撮影)
- ④ 病理組織学的所見(組織型)
- ⑤ 治療情報(治療方針、治療経過、予後)

5. 外部への試料・情報の提供

該当いたしません。

6. 研究組織

研究責任者	昭和大学	頭頸部腫瘍センター	講師	森田 琢磨
研究分担者	昭和大学	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	助教(医科)	宮地 理瑳
	昭和大学	耳鼻咽喉科・頭頸部外科	助教	大谷 友里恵
	昭和大学	頭頸部腫瘍センター	助教(歯科)	今野 瑤士
	昭和大学	頭頸部腫瘍センター	助教	北嶋 達也
	昭和大学	頭頸部腫瘍センター	教授	福島 啓文
	昭和大学	頭頸部腫瘍センター	教授/センター長	嶋根 俊和
研究協力者	昭和大学	頭頸部腫瘍センター	講師	齊藤 芳郎

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学 頭頸部腫瘍センター

住所：東京都品川区旗の台 1-5-8

氏名：森田 琢磨

電話番号：03-3784-8561